

# いしだ便り

第 36 号

2022年1月27日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会

謹賀新年



三月完成に向け改装中の石戸地区交流館

## 新年のご挨拶



石田ふるさと振興会長

渡辺 三男

新しい年をご家族皆様でお迎える事とお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍の中でほとんどの事業が自粛となりましたが、その中でもヒガンバナフォトコンテストにはたくさんの方の力作が出品され目を奪われました。又夏には、コロナの終息、無病息災、五穀豊穡を祈願し花火を打ち上げました。

本年は、二億円事業の中で交流館の中に加工施設が三月の竣工を目指し工事中であります。その間皆様には大変なご不便をお掛けしております。完成後には利用方法について皆様と検討してまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。地区の大きな動きとして令和五年四月に石田小学校が掛田小学校へ統合することが決まりました。統合に向けての準備等もこれからの課題であります。早くコロナが収束し通常の事業に戻

れることを祈り、今年も石田ふるさと振興会事業にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## この人紹介

新しい石戸駐在さんです



伊達警察署石戸駐在所の富樫恒幸といいます。駐在所勤務は石戸駐在所で二箇所目になります。以前の勤務地は、福島警察署庭塚駐在所で吾妻山の麓の駐在所でした。

現在四十六歳、家族は妻、小学六年生と小学三年生の男の子二人の四人家族で駐在所に住んでいます。

石戸地区の安心安全を守って行くために、少しでも力になるよう頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願します。

# ヒガンバナまつりフォト コンテストを審査して

一般社団法人二科会写真部福島支部

副支部長 齋藤広亨



審査状況左から二人目  
審査委員長の齋藤さん



一般の部最優秀賞作品

第三回石田ヒガンバナまつりフォトコンテストに今回もたくさんの方の応募をいただき感謝申し上げます。

三回目のフォトコンテストですが、年々応募作品が増えると同時に作品の質も向上しており皆さんが工夫しながら撮影してくれたことが伝わって来ると同時に審査が難しくなり、どの作品をを優秀賞にするべきか迷ってしまいます。

どの作品も趣向を凝らした作品でしたが、一般の部最優秀賞に選ばれた「祈りの華」は

小石田地区の十三観音で撮影された作品です。きちんと観音様と同じ目線で撮影しており両側のヒガンバナに見守られている様です。また背景の木々の緑の程よいボケと青空の処理も良く観音様が引き立っており、写真の三大要素と言われている「露出」「構図」「ピント」どれもとっても優れた作品でした。また石田地区の三十三観音を取り入れた作品であることも高く評価する点でした。

また、例年より開花の時期が十日程度早かったことにより綺麗なヒガンバナを撮影出来なかった方も多くいたと思いますが、「美しく散りたい」を見たときに作者はどんな状況下でも諦めないで被写体と向き合っていると感ずる作品でした。モノクロームで仕上げたことでより終焉を感じさせる作品で印象に残る作品でした。

全体的には印象に残る良い作品でしたが、仕上げのプリントで彩度、コントラストの上げすぎ、プリントの焼き込みが浅い作品が見受けられたのは残念でした。

来年以降も写真展は継続されますので、もっと審査委員を悩ませる写真が出てくることを期待しております。

## フォトコンテスト結果

全応募数百三十一作品

### 最優秀賞

笠原 壽一 「祈りの華」 福島市

### 優秀賞

市川 明 「彼岸花咲く」 福島市

涌井 弘恒 「川面に映える」 福島市

矢館 実也 「赤い声援」 月舘町

清野由美子 「秋景」 福島市

菅野 琢也 「美しく散りたい」 福島市

### (地元の部)

### 最優秀賞

菅野律子 「鈴嶽神社夏越祭」

### 優秀賞

菅野ゆう子 「ワシも花見じゃ」

佐々木由衣 「お母ちゃんのふるさと」

遠藤 幸恵 「落花生の収穫」

### (学生の部)

### 最優秀賞

今野夏緒里 「秋晴れ」 保原町

### 優秀賞

石田小二年生 「わくわく町探検」

羽賀 夕華 「石鱈玉」 聖光学院

渡邊 弘晟 「GREEN PEACE」 聖光学院

## 委員会便り

### 総務広報委員会

菅野 清夫

新年おめでとうございます。昨年もコロナ禍の影響から、人と人の接触を伴うイベント等を自粛してまいりました。新年を迎えた現状においても、コロナの第六波感染拡大から例年の石田ふるさと振興会活動も自粛せざるを得ない状況にあります。コロナが一日も早く収束し日常生活を取り戻せる事を祈っております。

当委員会ではホームページを随時更新し可能な限り当振興会の活動を発信してまいりますので、多くの皆様にご覧して頂ければと思います。

### 健幸福祉委員会

佐藤 紹一

昨年は一度も石田っ子クラブを開催できず寂しい一年でした。委員はもちろん、子どもたちや保護者の方々からも残念がる声が多く聞かれました。

今年はずいぶん、改修工事で新しくなる調理室で本格的調理実習をさせてあげたいな。また

みんなでワイワイ楽しく遊びたいな・・・  
石田小学校最後の一年、PTA、育成会、振興会、地域の方々みんなで子供たちにとって最高の一年になるようにして行きましょう。

### 環境防災委員会

佐々木 壮之助

新年あけまして、おめでとうございます。昨年令和三年はコロナ禍の為何の事業もすることができなく残念な一年でした。

彼岸花の植栽した所の草刈は皆様のご協力により2回実施することができ、また球根の植栽もできたことは大変良かったと思います。

石田地区振興対策事業で交流館が工事に入り防災訓練もできない事になりました。今年度はコロナ禍が終息して予定通りの事業ができることを願っております。

### 女性委員会

寺島 幸恵

新年明けましておめでとうございます。

昨年も米寿の方五名の方々には心ばかりのお祝いを差し上げました。男性三名、女性二名の方々はとても米寿とは思えないほどお若

く、私たちも元気に過ごして行こうと思いましたが。

また、石田小学校の除草作業、ヒガンバナの球根植えなども協力出来ました。

今年も女性委員会の方々はもちろん、そのほかの方々のご協力をよろしくお願致します。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

### 地域活性化委員会

菅野 毅

新年明けましておめでとうございます。昨年は、コロナの影響の中皆様には、多大なるご協力をいただきありがとうございました。地域活性化委員会といたしましては、目立った活動も出来ずじまいでした。今年度は、皆様のご協力を得ながら、実のある活動を行って行きたいと思っております。今年度も宜しくお願致します。

## 石田の話題

### 石戸地区交流館改修工事始まる

念願であった二億円事業の改修工事が令和三年八月二十四日の入札により株式会社酒井東栄コーポレーションが六千七百四十万円で落札しました。着工九月二日、完成二月二十二日で始まっています。十二月現在の進捗率は五十七パーセントで正面玄関乗り入れ部が完成し内部、各部屋の壁などを工事中です。



### 石田小学校学習発表会

今年「SDGS」現代の最新地球全体の課題であり目標をテーマとした全校劇が演じられました。十四名の児童が大きなテーマに一杯取組んだ劇には考えさせられました。また、ダンスでは有名なYMCAの曲に合わせ会場と一体になり踊る場面もあり、大盛りがりの発表会となりました。

### 石田小学校合併に関する説明会開催される

学校の適正規模、配置にかかわる説明会が十二月八日石田小体育館で石田地区民を対象に開催されました。当日は雪もあり少ない参加者の中伊達市教育長、始め教育委員会から適正規模、配置、こ



身近な霊山、ゴミ、虫などでSDGsを表現しました。



れまでの経過や霊山の新しい教育について説明がありました。石田ふるさと振興会長からも令和五年四月合併について同意することへの了承と当日の内容を地区の方々へ周知するように市に求める発言がありました。

### 根古屋の巨大イノシシを処理



十二月二十五日夜根古屋農村公園下の国道で死んでいた百キ口はゆうに超えている巨大イノシシを駆除隊員がフォークリフトの力を借り移動

し処理しました。

根古屋周辺の畑や公園を荒らしまくっていた二本足のイノシシと思われれます。

### 編集後記

今年こそコロナが終息し穏やかな年となることを願っておりますが、第六波がせまっております。厳しい情勢があります。このような中でもできるだけ地区の皆様の明るい話題や頑張っている姿を掲載できればと思っております。

本年も宜しく願います。